

# 魚の“旬”をお知らせします！ 魚市場水揚げ通信

## 女川魚市場 編

### 7月号

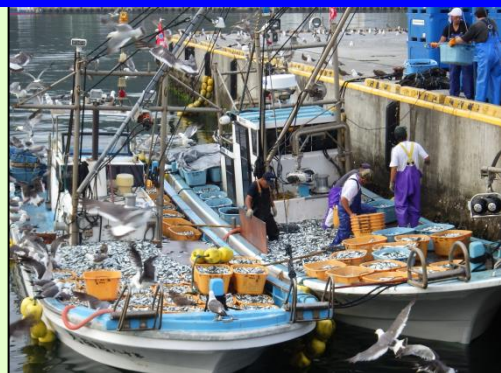


宮城県東部地方振興事務所水産漁港部  
「みやぎ水産の日」PR広報紙 vol.33(1) (平成30年7月31日発行)

### 今月の水揚げ状況

- 夏漁も本番を迎え、定置網ではマイワシやマサバが水揚げされています。
- 女川桐ヶ崎沖の定置では、イワシが多く漁獲されています。この時期漁獲されるカタクチイワシやマイワシは北上するカツオ船(竿つり)に撒き餌として供給されています。マイワシは、食用や餌用として水揚げされています。
- 江ノ島沖などの大型定置網では、サバが多く水揚げされています。主体はマサバでゴマサバ混じりです。定置船が岸壁に着くと、水揚げが多いので市場が活気付きます。夏の魚市場は、定置で漁獲される、イワシ、サバ、マダイやヒラメなど、多種多様な魚で賑わいを見せています。

## 定置網(サバ・イワシの水揚げ)



### 〈トピックス1〉

イワシとサバの今後の漁模様は？

#### 【マイワシ】

- ・来遊量：前年並みから上回る海域が多いとの予測です。

#### 【マサバ】

- ・前年並みとの予測です。

※平成30年7月30日 国立研究開発法人水産研究・教育機構発表。

※来遊量とは、回遊魚等が付近の海域に出現する量で、漁獲量ではありません。





# 定置網(その他魚種の水揚げ)



マダイ



ヒラメ



雑魚(トビウオ)

## 沿岸小漁

20トン未満の漁船が、刺網や籠・胴などの漁具を使って、夏のマダラや深場にいるツブ貝を漁獲しています。



マダラ



エソボラ類

## サンマ棒受網



### 〈トピックス2〉

今秋のサンマの漁模様は？

- ◆前年は不漁でしたが、昨年を上回るとの予想が出されています。
  - ・今年も、漁期全体の来遊量は昨年を上回るとの予測です。
- 水産庁が実施した漁期前調査では、日本近海のサンマの分布量は少ないものの、東経155度より沖合では、昨年を上回る魚群が確認されています。この群れが、9月中旬以降、順次日本近海に来遊するとのことです。三陸海域への漁場形成は10月中旬になりとの予想です。
- ・体長も一歳魚の割合が前年より高いとのことです。
- ※平成30年7月31日 水産庁:平成30年度サンマ長期漁海況予報



サンマ棒受網漁船



サンマ棒受網漁船

### 編集後記

女川魚市場食堂のおすすめは、脂ののった鮮度抜群の絶品「イワシ丼」(800円)です。女川魚市場に併設している食堂だからこそ、定置網で朝獲りした新鮮なイワシを直ぐに調理して提供できます。

女川にお越しの際は、市場食堂で旬で美味しい魚料理と出会ってみてください。日曜日も営業しています。(N.A)

[お問合せ先]

宮城県東部地方振興事務所  
水産漁港部

TEL:0225-95-7914, 1473